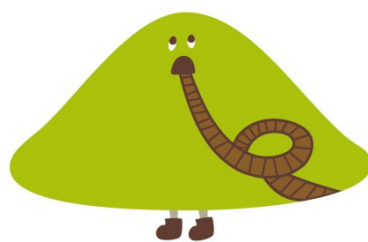


大阪教育大学 保健センター年報

2022 年度(令和 4 年度)



たまごどり



やまお

(大阪教育大学公式キャラクター)

はじめに

保健センター長 宮前 雅見	3
---------------------	---

沿 革	4
-----------	---

2022 年度年間行事	6
-------------------	---

I：学生健康診断等

1.概要	8
2.学生定期健康診断受診率と結果	10
(1) 受診率一覧	
(2) 項目別検査結果	
(3) 健康調査(喫煙/飲酒/運動)	
3.体育会所属クラブ心電図検診実施結果	15
(1) 受診状況一覧	
(2) 有所見率とその内訳	
4.短期留学生結核検診実施結果	17
(1) 受診率一覧	
(2) 対象者の出身国一覧とその内訳	
5.学生特殊健康診断	18
(1) 受診状況及び管理区分	
6.新入生の「麻しんに関する確認書」提出状況	19

II：職員健康診断

1.概要	21
2.職員定期健康診断受診率と結果	22
(1) 受診率一覧	
(2) 過去 5 年間の受診状況と内訳	
3.職員特殊健康診断	24
(1) 受診状況及び管理区分	
4.ストレスチェック実施結果	25

III：安全衛生活動	26
------------------	----

1.安全衛生委員会活動報告	
---------------	--

IV：利用状況

1.月別利用状況	31
2.保健センターで実施した診察及び検査	33

3.健康診断証明書及びその他の証明書発行状況	34
------------------------------	----

V:メンタルヘルス

1.メンタルヘルス相談状況	36
(1) 月別来談者数	
(2) 新規来室者の相談内容	
2.メンタルヘルス相談結果と印象	37

VI:保健センター関係業績

38

- 1.論文並びに著書・翻訳
- 2.研究発表・講演
- 3.保健センター関連学会委員会

VII:規定等

41

- 1.大阪教育大学保健センター規定
- 2.構成員

あとがき

保健センター准教授 飛谷 渉	46
----------------------	----

はじめに

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が感染症分類の二類から五類に移行して数か月が経過しました。政府による感染症法に基づく、新型コロナ陽性者及び濃厚接触者の外出自粛は求められなくなりました。したがって、ウイルスに暴露される機会はむしろ増加している可能性があります。街中や電車内でもマスクをしている人が少なくなり、一見収束したかと思われそうですが、医療従事者の我々は現在も日々新型コロナウイルス感染症に接することが多く、まだまだ肌で実感はできない毎日です。アメリカのあるウイルス学者は“地球を席卷する人類の最大の脅威はウイルスである”という言葉を残しています。すでに世界中で700万人近い死者が出ていることを考えるとこれは相応の表現かと思います。今後パンデミックは必ず起きます。ワクチンが出来ても感染を完璧に防ぐことはできず、目に見えない相手に対して我々が持っている防護策は太古の昔から同じで、健康に対する自己管理と手洗い、うがいくらいしかありません。この学者の言葉を真摯に受け止め、今後も常に可能な防護策を念頭に生活するしかありません。五類移行後の感染対策の実施は個人・事業者の判断が基本となっています。本学でも今後適切な判断で感染の蔓延を阻止したいと思います。感染症に対して何より大切なことは科学的根拠に基づいた情報の取得と理解であり、これによりいたずらに騒ぐことなく冷静な行動を取ることが可能になります。我々はこのような情報発信をして行きたいと思います。

この3年間、当保健センターは新型コロナウイルスのパンデミックによる業務に忙殺され続けました。本来の業務に支障を来たため非常勤のスタッフを補充して頂きました。しかし、現在は五類に移行されたことにより通常の業務に時間を割くことができるようになりました。今後は人との接触の機会が極端に減少したことによるメンタル異常なども含めた学生・教職員の健康管理という保健センター本来の業務に重点をおいていきたいと思っています。この3年間、激務に耐えた有能なスタッフ、ご支援を頂いた大学内関係部署の方々に感謝しつつ業務に邁進したいと思います。

2023年9月

大阪教育大学保健センター長

宮前 雅見

沿 革

1974 年 4 月	大阪教育大学保健管理センター設置 (国立学校設置法施行規則第 29 条の 3 の制定による) 助教授定員 1 名, 講師定員 1 名, 看護婦定員 1 名による組織 所長事務取扱に教育学部(保健学)上林久雄教授を任命(併任)
1974 年 9 月	大阪教育大学保健管理センター規程, 大阪教育大学保健管理センター所長選考規定 制定 看護婦松井幸子, 採用
1975 年 1 月	教育学部(心理学)安福純子助手, 保健管理センター講師就任
1975 年 3 月	教育学部(保健学)上林久雄教授, 保健管理センター所長就任(併任)
1975 年 4 月	大阪市立大学医学部(内科学)尾崎達郎助手, 保健管理センター助教授就任
1975 年 5 月	保健管理センター施設, 池田分校に完成
1975 年 6 月	保健管理センター開所式举行
1975 年 9 月	看護婦松井幸子, 国立療養所賀茂病院へ転出
1976 年 5 月	看護婦茶谷利子, 採用
1977 年 3 月	尾崎達郎助教授, 退職
1977 年 4 月	大阪市立大学教養部(保健学)山田耕司助教授, 保健管理センター教授就任
1979 年 3 月	山田耕司教授, 保健管理センター所長就任
1983 年 8 月	安福純子講師, 保健管理センター助教授昇任
1984 年 3 月	山田耕司教授, 退職
1984 年 4 月	教育学部(保健学)仲井正名教授, 保健管理センター所長就任(併任) 大阪市立大学医学部(内科学)朝井均助教授, 保健管理センター教授就任
1986 年 3 月	看護婦茶谷利子, 定年により退職
1986 年 4 月	朝井均教授, 保健管理センター所長就任 看護婦梅田美津子, 大阪大学より転任
1992 年 4 月	移転統合に伴い施設を柏原キャンパス大学会館中集会室に仮設
1993 年 4 月	看護婦定員 1 名より 2 名に増員 看護婦川口小夜子, 天王寺分校学務係より配置
1994 年 9 月	事務局棟に保健管理センター完成
1996 年 3 月	看護婦梅田美津子, 退職
1996 年 4 月	看護婦中司妙美, 大阪市立大学より転任
2001 年 3 月	安福純子助教授, 学校教育講座(心理学教室)へ転出
2001 年 4 月	和歌山県立医科大学(神経精神医学)坂口守男助手, 保健管理センター助教授就任
2002 年 4 月	保健管理システム導入
2004 年 4 月	国立大学法人大阪教育大学保健センターに名称変更
2007 年 11 月	坂口守男准教授, 保健センター教授昇任

2008 年 3 月	朝井均教授，退職
2008 年 4 月	坂口守男教授，保健センター所長就任 大阪市立大学医学部（神経精神医学）飛谷渉，保健センター准教授就任
2010 年 3 月	看護師川口小夜子，定年により退職
2010 年 4 月	看護師有川智美，大阪教育大学附属幼稚園より転任
2013 年 3 月	看護師中司妙美，定年により退職
2013 年 4 月	看護師甚九美保，採用
2013 年 12 月	第 35 回全国大学メンタルヘルス研究会開催（於：ホテルアウイーナ）
2015 年 3 月	坂口守男教授，退職
2015 年 4 月	大阪歯科大学大学院（内科学）宮前雅見准教授，保健センター所長教授就任
2015 年 4 月	天王寺キャンパスに保健センター天王寺分室設置，非常勤看護師 1 名配置
2018 年 9 月	看護師甚九美保，退職
2018 年 10 月	看護師和田有路，採用
2019 年 4 月	天王寺キャンパス昼間学生在籍に伴い，保健センター天王寺分室常勤看護師 1 名配置 看護師峰松良子，採用
2020 年 4 月	保健センター天王寺分室に夜間非常勤看護師 1 名加配
2020 年 11 月	柏原キャンパス保健センターに非常勤看護師 1 名加配 《新型コロナウイルス感染症に関連した任期付き採用（～2023 年 4 月）》

2022 年度年間行事

月	行 事
4月	学生定期健康診断 【検査項目】 問診・身体計測・血圧・検尿・内科診察・胸部レントゲン 【実施日程】 ◇柏原キャンパス 4月 1日（金） 新入生 4月 4日（月） 在学学生 4月 5日（火） 在学学生 ◇天王寺キャンパス 4月 6日（水） 新入生及び在学学生全員 ※幼児教育及び小学校教育昼間コースの3・4回生を含む 短期留学生結核検診 【対 象】 令和4年度前期入学者 及び 渡日延期となっていた令和3年度後期入学者 【実施日程】 4月1日（金）～4月5日（火） 健康診断結果報告書配布 健康診断証明書の発行開始
5月	学生定期健康診断事後措置開始 新入生U P I 検査の結果説明（希望者） 新入生歓迎行事の救護体制：未定
6月	熱中症講習会：オンライン開催 体育会所属クラブ学生心電図検診：6月8日（水） ・対象学生：新1回生の部員と前年度有所見者 職員定期健康診断 第1回職員特殊健康診断（有機溶剤・特定化学物質・電離放射線） 第1回学生特殊健康診断（電離放射線）
7月	体育会所属クラブ学生心電図検診事後措置 職員定期健康診断結果の判定と事後措置開始 特殊健康診断結果の判定と事後措置 オープンキャンパスの救護体制
8月	プール試験救護体制（天王寺分室） 全国大学保健管理協会近畿地方部会研究集会参加
9月	大学院教育学研究科・大学院連合教職実践研究科入試（1次）の救護体制 短期留学生結核検診（10月入学者）：9月28日（水）
10月	全国大学保健管理研究集会
11月	大学祭（神霜祭）の救護体制 全国大学保健管理協会阪奈和地区研究集会参加 学部推薦入試の救護体制 大学院教育学研究科・大学院連合教職実践研究科入試（2次）の救護体制
12月	第2回職員特殊健康診断（有機溶剤・特定化学物質・電離放射線） 第1回学生特殊健康診断（有機溶剤・特定化学物質） 第2回学生特殊健康診断（電離放射線） 全国大学メンタルヘルス研究集会参加
1月	特殊健康診断結果の判定及び事後措置 大学入学共通テスト（本試験、追試験、再試験）の救護体制 特別支援教育特別専攻科入試（1次）の救護体制
2月	学部私費外国人留学生入試の救護体制 大学院連合教職実践研究科・大学院教育学研究科入試（3次）の救護体制 第3年次編入学試験の救護体制 学部一般選抜（前期日程）の救護体制
3月	大学院連合教職実践研究科・大学院教育学研究科入試（4次）の救護体制 特別支援教育特別専攻科入試（2次）の救護体制 学部一般選抜（後期日程）の救護体制 保健センター運営委員会

I : 学生健康診断等

1. 概要

学生の疾病予防と早期発見に努めるとともに、健康保持・増進及び健康教育の向上を図る事を目的に実施。

区分	検 査 項 目	対象者	実施時期	実 施 場 所
定期健康診断	①健康調査(問診) ②身体計測(身長・体重・BMI) ③血圧 ④検尿(蛋白・糖・潜血) ⑤内科診察(視診・聴打診) ⑥胸部X線直接撮影	全学生	4月	柏原キャンパス 天王寺キャンパス
体育会クラブ 心電図検診	問診 ⑦安静時心電図検査	体育会所属クラブの新入生 及び前年度有所見者	6月	柏原キャンパス
短期留学生 結核検診	問診 ⑧胸部X線直接撮影	新入学短期留学生 (在籍期間半年以上であること)	4月, 9月	柏原キャンパス

【 二次検査及び精密検査 】

① 健康調査 (問診)

現病歴、管理中・治療中の疾患がある場合は、保健センター医師の診察又は看護師の面談を行い、管理状況を調査する。

② 身体測定

BMI30以上の学部1回生を対象に、肥満指導を案内し希望者に実施する。

③ 血圧測定

収縮期血圧 140mmHg 以上、拡張期血圧 90mmHg 以上の者を対象に再測定を行う。

再測定後も有所見の場合は、家庭血圧の測定を指導し、その結果に基づき保健センター医師が診察。

精密検査が必要と判断された場合は医療機関へ紹介する。

④ 尿検査

全ての有所見者を対象とする。

早朝尿に対して試験紙で再検査を実施。(+)以上の者は同様に再々検査を実施する。

再々検査でも(+)以上の者は、保健センター医師による診察の後、精密検査が必要と判断された場合は医療機関へ紹介する。

⑤ 内科診察

有所見者を対象とし、保健センター医師による診察を行う。精密検査が必要と判断された場合は、医療機関へ紹介する。

⑥ 胸部 X 線直接撮影 (定期健康診断)

有所見者は保健センター医師による診察後、精密検査が必要と判断された場合は医療機関へ紹介する。

⑦ 心電図検診

有所見者の中から保健センター医師が必要と判断した者は、再検査の後診察を行う。その結果、精密検査が必要と判断された場合は医療機関へ紹介する。

⑧ 短期留学生結核検診胸部 X 線直接撮影

有所見者のうち結核が疑われる者は、結核検診事後措置マニュアルに添って指定医療機関を受診できるよう対応する。それ以外の有所見者は、保健センター医師の診察後医療機関を紹介する。その際、留学生係へ協力を依頼し、対象者の受診サポートを行う。

2. 学生定期健康診断受診率と結果

(1) 受診率一覧

<全体> 対象者数 4,304 人 / 受診者数 3,980 人 / 受診率(%) 92.5%

① 柏原キャンパス

			対象者数(人)			受診者数(人)			受診率(%)		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計
学部	教員養成課程	1回生	213	308	521	210	307	517	98.6	99.7	99.2
		2回生	226	313	539	212	303	515	93.8	96.8	95.5
		3回生	213	245	458	206	240	446	96.7	98.0	97.4
		4回生	215	238	453	205	226	431	95.3	95.0	95.1
		5回生以上	53	19	72	21	12	33	39.6	63.2	45.8
		小計	920	1,123	2,043	854	1,088	1,942	92.8	96.9	95.1
	教育協働学科	1回生	158	194	352	152	190	342	96.2	97.9	97.2
		2回生	156	206	362	147	195	342	94.2	94.7	94.5
		3回生	166	187	353	146	178	324	88.0	95.2	91.8
		4回生	143	205	348	116	199	315	81.1	97.1	90.5
		5回生以上	47	16	63	11	6	17	23.4	37.5	27.0
		小計	670	808	1,478	572	768	1,340	85.4	95.0	90.7
大学院/教職大学院		1回生	32	42	74	31	41	72	96.9	97.6	97.3
		2回生	52	36	88	50	34	84	96.2	94.4	95.5
		3回生以上	6	6	12	1	3	4	16.7	50.0	33.3
		小計	90	84	174	82	78	160	91.1	92.9	92.0
特別支援教育特別専攻			7	16	23	7	16	23	100.0	100.0	100.0
総 計			1,687	2,031	3,718	1,515	1,950	3,465	89.8	96.0	93.2

② 天王寺キャンパス

			対象者数(人)			受診者数(人)			受診率(%)		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計
学部	教員養成課程 昼間コース	3回生	12	49	61	12	49	61	100.0	100.0	100.0
		4回生	15	46	61	13	45	58	86.7	97.8	95.1
		5回生以上	1	1	2	1	0	1	100.0	0.0	66.0
		小計	28	96	124	26	94	120	92.9	97.9	96.8
	教員養成課程 夜間コース	1回生	18	20	38	17	20	37	94.4	100.0	97.4
		2回生	22	21	43	21	21	42	95.5	100.0	97.7
		3回生	35	31	66	33	28	61	94.3	90.3	92.4
		4回生	27	34	61	26	32	58	96.3	94.1	95.1
		5回生	32	30	62	30	29	59	93.8	96.7	95.2
		6回生以上	7	4	11	5	2	7	71.4	50.0	63.6
		小計	141	140	281	132	132	264	93.6	94.3	94.0
大学院/教職大学院		1回生	43	33	76	39	27	66	90.7	81.8	86.8
		2回生	41	40	81	28	26	54	68.3	65.0	66.7
		3回生以上	12	12	24	6	5	11	50.0	41.7	45.8
		小計	96	85	181	73	58	131	76.0	68.2	72.4
総 計			265	321	586	231	284	515	87.2	88.5	87.9

(2) 項目別検査結果

① BMI

			受診者数	有所見者数	有所見者内訳			
					18.5未満	25以上30未満	30以上40未満	40以上
柏原	男子	学 部	1,426	405	156	200	48	1
		大学院/教職大学院	82	28	8	17	2	1
		特別支援教育特別専攻	7	3	1	1	1	0
	女子	学 部	1,856	466	343	113	10	0
		大学院/教職大学院	78	17	11	6	0	0
		特別支援教育特別専攻	16	8	5	2	1	0
天王寺	男子	学 部：昼間コース	26	7	4	3	0	0
		学 部：夜間コース	132	41	13	22	6	0
		大学院/教職大学院	73	26	5	3	18	0
	女子	学 部：昼間コース	94	16	15	1	0	0
		学 部：夜間コース	132	30	20	7	3	0
		大学院/教職大学院	58	10	5	3	2	0
合 計			3,980	1,057	586	378	91	2

② 血圧

		受診者数	有所見者数	有所見者BMI			有所見者の事後措置と結果						※要医療結果	
				25以上30未満	30以上40未満	40以上	未再検	問題なし		経過観察	※要医療	通院中	問題なし	要治療/要管理
								センターで再検	家庭血圧					
柏原	学 部	3,282	170	43	18	0	127	37	5	1	0	0	0	0
	大学院/教職大学院	160	8	2	0	0	2	6	0	0	0	0	0	0
	特別支援教育特別専攻	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天王寺	学 部：昼間コース	120	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	学 部：夜間コース	264	14	7	4	0	3	16	1	0	0	0	0	0
	大学院/教職大学院	131	6	6	2	0	6	9	0	0	0	5	0	0
合 計		3,980	220	58	24	0	138	70	6	1	0	5	0	0

③ 尿検査

		受診者数	有所見者数	一次検査			二次検査					
				有所見者内訳(延数)			再検査結果(早朝尿)			※有所見者判定		
				糖	蛋白	潜血	未再検	異常なし	※有所見	経過観察	要精査	通院中
柏原	学 部	3,252	147	18	87	51	10	132	5	4	1	0
	大学院/教職大学院	159	9	2	4	4	0	8	1	0	0	1
	特別支援教育特別専攻	23	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0
天王寺	学 部 : 昼間コース	120	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	学 部 : 夜間コース	262	12	2	9	1	0	12	0	0	0	0
	大学院/教職大学院	130	11	0	6	8	7	4	0	0	0	0
合 計		3,946	181	23	106	65	17	158	6	4	1	1

④ 内科診察

		受診者数	有所見者数	有所見者内訳					二次診察結果(センター実施)			
				結膜貧血	甲状腺肥大	心雑音	不整脈	その他	問題なし	経過観察	(自己受診含) 医療機関紹介	通院中
柏原	学部生	3,282	15	3	7	5	0	0	6	4	4	1
	大学院/教職大学院	160	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別支援教育特別専攻	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天王寺	学 部 : 昼間コース	120	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0
	学 部 : 夜間コース	264	3	0	1	0	1	1	3	0	0	0
	大学院/教職大学院	131	5	0	1	1	0	3	5	0	0	0
合 計		3,980	24	3	10	6	1	4	14	4	5	1

⑤ 胸部X線

		受診者数	有所見者数	有所見者内訳					※要再検・精査受診結果		
				経過観察	※要再検	※要精査	要治療	通院中	問題なし	経過観察	要医療
柏原	学 部	3,282	3	1	0	2	0	0	0	1	1
	大学院/教職大学院	160	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別支援教育特別専攻	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天王寺	学 部 : 昼間コース	120	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学 部 : 夜間コース	262	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大学院/教職大学院	131	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		3,978	3	1	0	2	0	0	0	1	1

(3) 健康調査

【喫煙状況】

		受診者数		毎日喫煙する		時々喫煙する		喫煙しない		未回答		喫煙者数			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女	
												人	%	人	%
柏原	学 部	1,426	1,856	53	10	45	11	1,282	1,781	46	54	98	6.9	21	1.1
	大学院/教職大学院	82	78	1	1	5	1	75	74	1	2	6	7.3	2	2.6
	特別支援教育特別専攻	7	16	0	0	2	0	5	16	0	0	2	28.6	0	0.0
天王寺	学 部：昼間コース	26	94	1	0	2	0	21	92	2	2	3	11.5	0	0.0
	学 部：夜間コース	132	132	7	1	6	3	107	120	12	8	13	9.8	4	3.0
	大学院/教職大学院	73	58	9	0	0	1	62	52	2	5	9	12.3	1	1.7
合 計		1,746	2,234	71	12	60	16	1,552	2,135	63	71	131	7.5	28	1.3

【飲酒状況】

		受診者数		毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲酒しない		未回答		飲酒者数			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女	
												人	%	人	%
柏原	学 部	1,426	1,856	15	14	429	466	936	1,322	46	54	444	31.1	480	25.9
	大学院/教職大学院	82	78	2	2	41	32	38	42	1	2	43	52.4	34	43.6
	特別支援教育特別専攻	7	16	0	0	5	9	2	7	0	0	5	71.4	9	56.3
天王寺	学 部：昼間コース	26	94	2	1	14	48	8	43	2	2	16	61.5	49	52.1
	学 部：夜間コース	132	132	8	1	46	54	66	69	12	8	54	40.9	55	41.7
	大学院/教職大学院	73	58	11	3	26	18	34	32	2	5	37	50.7	21	36.2
合 計		1,746	2,234	38	21	561	627	1,084	1,515	63	71	599	34.3	648	29.0

【運動状況】

		受診者数		毎日運動する		時々運動する		ほとんど運動しない		未回答		運動者数			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女	
												人	%	人	%
柏原	学 部	1,426	1,856	392	181	682	874	306	747	46	54	1,074	75.3	1,055	56.8
	大学院/教職大学院	82	78	11	5	41	42	29	29	1	2	52	63.4	47	60.3
	特別支援教育特別専攻	7	16	1	0	4	12	2	4	0	0	5	71.4	12	75.0
天王寺	学 部：昼間コース	26	94	7	7	15	51	2	34	2	2	22	84.6	58	61.7
	学 部：夜間コース	132	132	21	8	69	68	30	48	12	8	90	68.2	76	57.6
	大学院/教職大学院	73	58	6	2	43	31	22	20	2	5	49	67.1	33	56.9
合 計		1,746	2,234	438	203	854	1,078	391	882	63	71	1,292	74.0	1,281	57.3

健康調査の年次推移(全学生)

【喫 煙】

	受診者数			喫煙者数					
	男	女	計	男		女		計	
				人	%	人	%	人	%
2019年度	1,964	2,299	4,263	182	9.3	40	1.7	222	5.2
2020年度	1,797	2,153	3,950	137	7.6	29	1.3	166	4.2
2021年度	1,810	2,267	4,077	127	7.0	39	1.7	166	4.1
2022年度	1,746	2,234	3,980	131	7.5	28	1.3	159	4.0

【飲 酒】

	受診者数			飲酒者数					
	男	女	計	男		女		計	
				人	%	人	%	人	%
2019年度	1,964	2,299	4,263	905	46.1	840	36.5	1,745	40.9
2020年度	1,797	2,153	3,950	691	38.5	681	31.6	1,372	34.7
2021年度	1,810	2,267	4,077	651	36.0	705	31.1	1,356	33.3
2022年度	1,746	2,234	3,980	599	34.3	648	29.0	1,247	31.3

【運 動】

	受診者数			運動者数					
	男	女	計	男		女		計	
				人	%	人	%	人	%
2019年度	1,964	2,299	4,263	1,486	75.7	1,238	53.8	2,724	63.9
2020年度	1,797	2,153	3,950	1,411	78.5	1,176	54.6	2,587	65.5
2021年度	1,810	2,267	4,077	1,424	78.7	1,336	58.9	2,760	67.7
2022年度	1,746	2,234	3,980	1,292	74.0	1,281	57.3	2,573	64.6

3. 体育会所属クラブ心電図検診実施結果

(1) 受診状況一覧

団 体 名	対象者数			受診者数			受診率(%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
男子バスケットボール部	12	1	13	10	1	11	83.3	100.0	84.6
女子バスケットボール部	0	6	6	0	6	6	0.0	100.0	100.0
男子バレーボール部	4	1	5	4	1	5	100.0	100.0	100.0
女子バレーボール部	0	5	5	0	5	5	0.0	100.0	100.0
男子ハンドボール部	5	1	6	4	1	5	80.0	100.0	83.3
女子ハンドボール部	0	5	5	0	5	5	0.0	100.0	100.0
硬式野球部	8	1	9	8	1	9	100.0	100.0	100.0
準硬式野球部	9	4	13	9	4	13	100.0	100.0	100.0
男子サッカー部	11	2	13	11	2	13	100.0	100.0	100.0
ラグビー部	4	4	8	4	4	8	100.0	100.0	100.0
アメリカンフットボール部	15	14	29	14	14	28	93.3	100.0	96.6
硬式庭球部	3	2	5	3	2	5	100.0	100.0	100.0
ソフトテニス部	5	2	7	5	2	7	100.0	100.0	100.0
卓球部	5	4	9	3	4	7	60.0	100.0	77.8
剣道部	5	4	9	4	4	8	80.0	100.0	88.9
柔道部	3	2	5	3	2	5	100.0	100.0	100.0
合気道部	0	1	1	0	1	1	0.0	100.0	100.0
空手部	2	2	4	1	2	3	50.0	100.0	75.0
体操競技部	1	0	1	1	0	1	100.0	0.0	100.0
陸上競技部	11	13	24	11	13	24	100.0	100.0	100.0
バドミントン部	6	6	12	3	6	9	50.0	100.0	75.0
水上競技部	4	2	6	4	2	6	100.0	100.0	100.0
体育会スキー部	2	0	2	2	0	2	100.0	0.0	100.0
モダンダンス部	0	3	3	0	3	3	0.0	100.0	100.0
フィギアスケート部	0	2	2	0	1	1	0.0	50.0	50.0
女子サッカー部	0	6	6	0	6	6	0.0	100.0	100.0
女子ラクロス部	0	7	7	0	7	7	0.0	100.0	100.0
弓道部	5	13	18	5	12	17	100.0	92.3	94.4
LSB	2	34	36	1	30	31	50.0	88.2	86.1
男子ラクロス部	17	8	25	16	8	24	94.1	100.0	96.0
山岳部	1	0	1	0	0	0	0.0	0.0	0.0
合 計	140	155	295	126	149	275	90.0	96.1	93.2

(2) 有所見率とその内訳

	受診者数	有所見者数	有所見者内訳											センター医師判定			
			心室性期外収縮	不完全右脚ブロック	完全右脚ブロック	I度房室ブロック	W P W症候群	洞性頻脈	左軸偏位	右房拡大	T波平低	S T低下	Q・Q S型	問題なし	経過観察	要精査	通院中
男	126	8	1	2	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	7	1	0
女	149	10	1	2	0	0	1	1	0	0	3	1	1	1	9	0	0
合計	275	18	2	4	1	1	2	1	1	1	3	1	1	1	16	1	0

- ・心電図の対象者は、新入部員と前年度有所見者。前年度有所見者については実施前に事前問診をとり、自覚症状がある、または本人が希望する場合のみ検査を実施した。

4. 短期留学生結核検診実施結果

(1) 受診率一覧

区 分		対象者数	受診者数	有所見者数
2021年度後期入学者 (来日延期により2022年度に 検診実施)	男子	4	4	0
	女子	7	7	0
	合計	11	11	0
2022年度前期入学者 (11名のうち6名は来日延期に より後期入学者と同時に検診 実施)	男子	1	1	0
	女子	10	10	0
	合計	11	11	0
2022年度後期入学者	男子	14	14	0
	女子	23	23	0
	合計	37	37	0
総 計		59	59	0

(2) 対象者の出身国一覧とその内訳

	2021年度 後期入学者	2022年度 前期入学者	2022年度 後期入学者	合計(人)
アルメニア	1	-	-	1
インド	-	1	-	1
インドネシア	-	-	1	1
カザフスタン	-	-	1	1
キルギス	-	-	1	1
ケニア	1	1	-	2
中国	1	-	3	4
パキスタン	1	-	-	1
フィリピン	1	-	-	1
ブラジル	-	-	2	2
ベトナム	1	2	8	11
ミャンマー	1	-	-	1
ロシア	-	-	1	1
アメリカ	-	-	2	2
イタリア	-	-	1	1
ウクライナ	1	-	-	1
エストニア	1	-	-	1
ガーナ	1	-	-	1
韓国	1	1	5	7
クウェート	-	1	-	1
クロアチア	-	1	1	2
スイス	-	-	2	2
台湾	-	1	3	4
ドイツ	-	1	3	4
フランス	-	-	2	2
ポーランド	-	1	-	1
メキシコ	-	1	1	2
合計	11	11	37	59



結核高蔓延国
(参考データ2021年)

- ・結核高蔓延国からの短期留学生受入れの増加に伴い、2016年度より入学時の結核検診を開始。
- ・検診内容は、問診及び胸部レントゲン直接撮影。

5. 学生特殊健康診断

(1) 受診状況及び管理区分

学生特殊健康診断：(6 月・12 月実施)

区 分	対象者数	受診者数	管 理 区 分	
			管理 A	管理 T
電離放射線健康診断（第1回）	0	0	—	—
電離放射線健康診断（第2回）	0	0	—	—

学生特殊健康診断(12 月実施)

区 分	対象者数	受診者数	管 理 区 分	
			管理 A	管理 T
有機溶剤等健康診断	21	21	19	2 (経過観察)
特定化学物質健康診断	21	21	18	3 (経過観察)
歯科医師による健康診断	21	21	21	0

- 1) 学生特殊健康診断における電離放射線健康診断は、学内の放射線障害予防規定に基づき実施する。
また、学外研究機関で放射線取り扱いする学生については、年 1 回（12 月）血液検査も実施する。
- 2) 学生特殊健康診断における有機溶剤、特定化学物質健康診断は、大学の安全衛生の自主的な取り組みとして、2005 年度より大学教員と同一環境下で研究活動を行う大学院生・学部学生を対象に年 1 回（12 月）実施する。
- 3) 特殊健康診断実施後の措置として、有所見者には産業医による面接指導を実施する。

(管理区分内容)

管理区分	症状区分	事後措置
管 理 A	健康診断の結果、異常が認められない場合	措置を要しない
管 理 B	健康診断の結果、管理Cには該当しないが、当該因子による又は当該因子による疑いのある異常が認められる場合	医師が必要と認める検診又は検査を医師が指定した期間毎に行い、必要に応じて就業制限をする
管 理 C	健康診断の結果、当該因子による疾病にかかっている場合	当該業務への就業禁止及び治療を必要とする
管 理 R	健康診断の結果、当該因子による疾病又は異常を認めないが、当該業務に就業することにより増悪する恐れのある疾病にかかっている場合又は異常が認められる場合	当該業務への就業制限、当該疾病及び異常に対する治療その他の措置を必要とする
管 理 T	健康診断の結果、当該因子以外の原因による疾病にかかっている場合又は異常が認められる場合(管理Rに属するものを除く)	当該疾病に対する治療その他の措置を必要とする

6. 新入生の「麻しんに関する確認書」提出状況

区 分		対象者数	①ワクチン接種		②抗体検査		③その他 (予防接種不可)		④書類未提出	
			人	%	人	%	人	%	人	%
学部	教員養成	521	516	99.0	5	1.0	0	0.0	0	0.0
	教育協働	352	337	95.7	5	1.4	1	0.3	9	2.6
※学部 夜間コース		66	62	93.9	1	1.5	1	1.5	2	3.0
大学院/ 教職大学院		150	109	72.7	38	25.3	0	0.0	3	2.0
特専		23	22	95.7	1	4.3	0	0.0	0	0.0
合計		1,112	1,046	94.1	50	4.5	2	0.2	14	1.3

- 1) 2008 年度より，入学時に麻しんに関する書類の提出を求め，入学者全員のワクチン接種状況又は抗体値を確認している。（ワクチン接種は 2 回，抗体値は EIA 法 IgG 検査で 8 以上）
- 2) 抗体検査の結果が，本学の基準値以下の場合は追加でワクチン接種するよう促している。
- 3) 学部夜間コースの対象者には，3 年次編入者 25 人を含む。
また対象者数は入学時のものを記載しているため，年度内の休退学者数も含まれる。

Ⅱ：職員健康診断

1.概要

労働安全衛生法に基づき、職員の健康影響、健康障害及び疾病の早期発見、健康保持増進を目的として実施する。

区分	検 査 項 目		対象者	実施時期	実 施 場 所
定期健康診断	①健康調査(問診)		全員	5月末～ 6月上旬	柏原キャンパス 天王寺地区 池田地区 平野地区 附属特別支援学校
	②計測(身長・体重・BMI)				
	③検尿(蛋・糖・潜血)				
	④血圧測定				
	⑤視力検査(裸眼又は矯正)				
	⑥聴力検査(1000Hz/4000Hz)				
	⑦胸部X線デジタル撮影				
	⑧内科診察(視診・聴打診)				
	⑨血液検査	貧血検査(赤血球数・血色素量)	35歳及び40歳以上の者		巡回健診で各地区の実施日に受診できなかった場合、3ヶ月以内に請負者が有している健診専門施設で実施
		肝機能検査(GOT・GPT・γ-GTP)			
		脂質代謝検査(HDL-Ch・中性脂肪・LDL-ch)			
		空腹時血糖			
	⑩安静時心電図検査				
	⑪腹囲測定				
○VDT健診(問診・近点視力検査)		40歳未満の事務系職員で、新規採用者及び雇用から3年毎にあたる者、前年度有所見者			
○麻しん(はしか)抗体検査		新規採用者で40歳未満の者			
○胃部X線間接撮影		希望者 (検査費用は自己負担)			
○大腸がん検査(便潜血)					
雇入時の健康診断	定期健診項目の①～⑪		採用者	採用時	請負者が有している健診専門施設で実施
	○便培養検査		給食業務に従事する採用者		
特定業務従事者の健康診断	定期健診①～⑪の対象項目		特定業務従事者	(6月)	(定期健康診断)
				12月	特殊健康診断と同日

※特定業務従事者の健康診断について…鉛、水銀、クロム、砒素、黄りん、弗化水素、塩酸、硝酸、亜硫酸、硫酸、一酸化炭素、二酸化炭素、青酸、ベンゼン、アニリン、ホルムアルデヒドその他これらに準ずる有害物のガス、蒸気、又は粉じんを発散する場所における業務等に従事する者は、6月・12月の年2回、定期健康診断と同じ項目の健康診断を受けなければならない。ただし、胸部X線検査については6月に異常がなければ2回目は免除される。

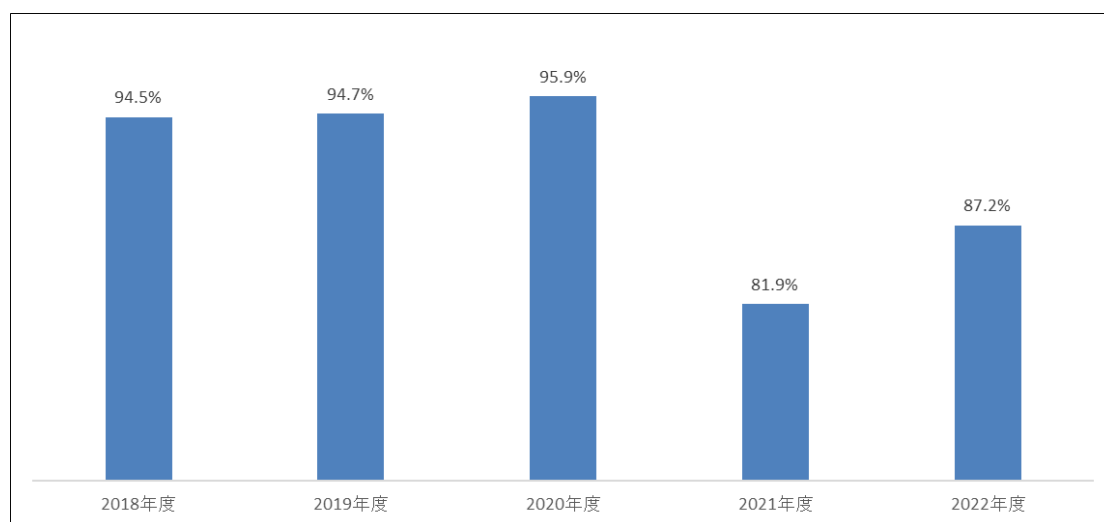
2.職員定期健康診断受診率と結果

(1) 受診率一覧

区分	部 局		対象者数			受診者状況			
			男	女	計	定期健診 受診者数	人間ドック 受診者数	受診者 合計	受診率
柏原キャンパス	監査室		1	1	2	1	1	2	100.0%
	IR担当室		1	1	2	0	2	2	100.0%
	経営戦略課		5	2	7	1	5	6	85.7%
	総務部総務課		9	14	23	15	4	19	82.6%
	総務部人事課		9	11	20	15	5	20	100.0%
	総務部財務課		11	13	24	15	6	21	87.5%
	総務部施設課		9	4	13	8	3	11	84.6%
	学務部教務課		11	20	31	18	12	30	96.8%
	学務部学生支援課		8	17	25	17	8	25	100.0%
	学務部入試課		7	4	11	8	2	10	90.9%
	学部部学術連携課		5	13	18	11	5	16	88.9%
	学部部学術情報課		9	21	30	20	8	28	93.3%
	学部部附属学校課		2	8	10	7	3	10	100.0%
	高度教職開発系		5	5	10	6	2	8	80.0%
	総合教育系		31	8	39	18	10	28	71.8%
	多文化教育系		33	13	46	19	13	32	69.6%
	健康安全教育系		8	12	20	9	10	19	95.0%
	理数情報教育系		39	10	49	32	9	41	83.7%
	表現活動教育系		27	11	38	14	15	29	76.3%
	保健センター		0	4	4	2	2	4	100.0%
	小計		230	192	422	236	125	361	85.5%
天王寺キャンパス	学務部天王寺地区総務課		8	6	14	7	2	9	64.3%
	学務部学生支援課(天王寺)		0	1	1	1	0	1	100.0%
	学部部学術情報課(天王寺分館)		1	2	3	3	0	3	100.0%
	高度教職開発系		10	6	16	7	7	14	87.5%
	総合教育系		4	4	8	3	2	5	62.5%
	多文化教育系		4	1	5	2	0	2	40.0%
	健康安全教育系		0	0	0	0	0	0	0.0%
	理数情報教育系		5	0	5	4	1	5	100.0%
	表現活動教育系		2	2	4	1	1	2	50.0%
	保健センター		0	1	1	1	0	1	100.0%
	小計		34	23	57	29	13	42	73.7%
附属学校	学校安全推進センター	事務	1	1	2	1	0	1	50.0%
		教員	2	0	2	2	0	2	100.0%
	附属池田小学校	事務	0	1	1	1	0	1	100.0%
		教員	19	15	34	26	6	32	94.1%
	附属池田中学校	事務	1	2	3	2	0	2	66.7%
		教員	14	9	23	17	5	22	95.7%
	附属高等学校池田校舎	事務	0	1	1	1	0	1	100.0%
		教員	21	11	32	26	5	31	96.9%
	附属天王寺小学校	事務	0	1	1	0	0	0	0.0%
		教員	18	7	25	18	5	23	92.0%
	附属天王寺中学校	事務	0	1	1	1	0	1	100.0%
		教員	16	10	26	19	2	21	80.8%
	附属高等学校天王寺校舎	事務	1	3	4	2	1	3	75.0%
		教員	25	7	32	24	5	29	90.6%
	附属平野小学校	事務	0	1	1	1	0	1	100.0%
		教員	17	16	33	22	7	29	87.9%
	附属平野中学校	事務	0	1	1	1	0	1	100.0%
		教員	13	7	20	17	2	19	95.0%
	附属高等学校平野校舎	事務	0	2	2	1	1	2	100.0%
		教員	18	7	25	15	8	23	92.0%
	附属特別支援学校	事務	0	2	2	1	1	2	100.0%
		教員	16	16	32	22	10	32	100.0%
	附属幼稚園	事務	0	1	1	1	0	1	100.0%
教員		2	11	13	10	2	12	92.3%	
小計		184	133	317	231	60	291	91.8%	
合 計		448	348	796	496	198	694	87.2%	

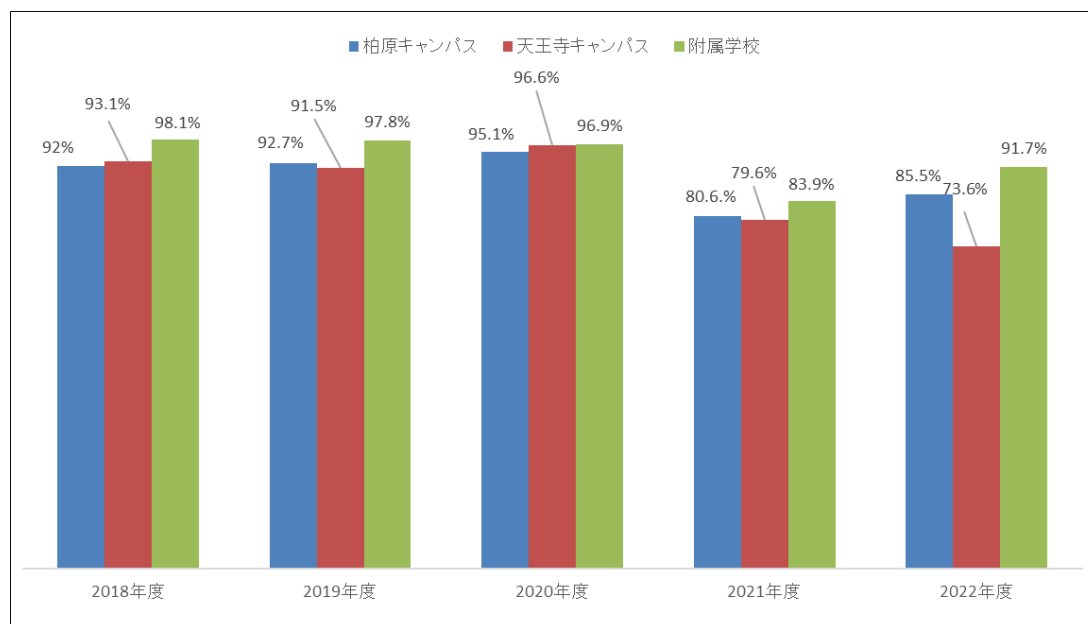
(2) 過去5年間の受診状況とその内訳

【受診状況】



	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
職員総数	794	794	809	811	796
総受診者数(割合)	751 (94.5)	752 (94.7)	776 (95.9)	664 (81.9)	694 (87.2)

【受診状況内訳】



	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
柏原キャンパス	395人(92.0)	396人(92.7)	470人(95.1)	345人(80.6)	361人(85.5)
天王寺キャンパス	41人(93.1)	43人(91.5)	57人(96.6)	47人(79.6)	42人(73.6)
附属学校	315人(98.1)	313人(97.8)	312人(96.9)	272人(83.9)	291人(91.7)

※各キャンパスごとの受診者数と()内は受診率を%で示す

3. 職員特殊健康診断

(1) 受診状況及び管理区分

職員特殊健康診断：第1回（6月実施）

区 分	対象者数	受診者数	管 理 区 分		
			管 理 A	管 理 B	管 理 T
有機溶剤等健康診断	13	13	13	—	—
特定化学物質健康診断	7	7	7	—	—
電離放射線健康診断	5	5	5	—	—
歯科医師による健康診断	8	8	8	—	—

職員特殊健康診断：第2回（12月実施）

区 分	対象者数	受診者数	管 理 区 分		
			管 理 A	管 理 B	管 理 T
有機溶剤等健康診断	17	17	17	—	—
特定化学物質健康診断	10	10	8	1 (精査済)	1 (経過観察)
電離放射線健康診断	5	5	5	—	—
歯科医師による健康診断	9	9	9	—	—

※特定化学物質健康診断の結果、異常の疑いのある者で産業医が必要と認める者については、二次検診を行う。

(管理区分内容)

管理区分	症状区分	事後措置
管 理 A	健康診断の結果、異常が認められない場合	措置を要しない
管 理 B	健康診断の結果、管理Cには該当しないが、当該因子による又は当該因子による疑いのある異常が認められる場合	医師が必要と認める検診又は検査を医師が指定した期間毎に行い、必要に応じて就業制限をする
管 理 C	健康診断の結果、当該因子による疾病にかかっている場合	当該業務への就業禁止及び治療を必要とする
管 理 R	健康診断の結果、当該因子による疾病又は異常を認めないが、当該業務に就業することにより増悪する恐れのある疾病にかかっている場合又は異常が認められる場合	当該業務への就業制限、当該疾病及び異常に対する治療その他の措置を必要とする
管 理 T	健康診断の結果、当該因子以外の原因による疾病にかかっている場合又は異常が認められる場合(管理Rに属するものを除く)	当該疾病に対する治療その他の措置を必要とする

4. ストレスチェック実施結果

診断実施期間	2022年9月1日～2022年9月30日							
実施方法	WEB 及び 自記式シート							
対象人数	805人							
受診者数	413人 (51.3%)	男	217人					
		女	196人					
高ストレス 該当者数【※1】	55人(13.3%)	心理的ストレス反応		45人	男	37人	～39歳	8人
							40～49歳	10人
		50歳以上	19人					
		身体的ストレス反応		45人	女	16人	～39歳	6人
							40～49歳	5人
		仕事のストレス要因	23人	50歳以上			5人	
面接指導 申出者数	1人							

【※1】 診断結果の通知とともに、高ストレス者には産業医の面接指導を勧奨。面接希望者には10月1日より保健センター内において面接を実施した。また、診断結果通知直後には面接の希望がなかった高ストレス者には、再度個別にメールで面接を勧奨した。

Ⅲ：安全衛生活動

1. 安全衛生委員会活動報告

保健センターのスタッフは学内の安全衛生委員会の主要な構成委員である。以下に、2022 年度の柏原キャンパスと天王寺キャンパスの主な議事内容について略記する。

【柏原キャンパス安全衛生委員会】

4月26日（火）第1回 teams審議

- | | |
|------|--|
| 議題 | (1) 令和3年度安全衛生目標・計画の達成状況・課題について
(2) 令和4年度安全衛生目標・計画の策定について
(3) 「国立大学法人大阪教育大学安全衛生管理規定」の一部改正について |
| 報告事項 | (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（3月分）
(2) 令和4年度教職員定期健康診断の実施について
(3) 令和3年度第2回作業環境測定結果 |

5月26日（木）第2回 teams審議

- | | |
|------|--|
| 報告事項 | (1) 第一種衛生管理者の資格取得について
(2) 衛生推進者養成講習について
(3) 新型コロナウイルスワクチンの職域接種（3回目）について
(4) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（4月分） |
|------|--|

6月28日（火）第3回 teams審議

- | | |
|------|---|
| 議題 | (1) 令和4年度衛生管理者配置計画等について
(2) 令和4年度ストレスチェックの実施について |
| 報告事項 | (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（5月分）
(2) 放置物品の撤去について |

7月28日（木）第4回 teams審議

- | | |
|------|-----------------------------|
| 報告事項 | (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（6月分） |
|------|-----------------------------|

8月30日（火）第5回 teams審議

- | | |
|------|-----------------------------|
| 報告事項 | (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（7月分） |
|------|-----------------------------|

9月30日（金）第6回 teams審議

- | | |
|------|--|
| 報告事項 | (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（8月分）
(2) 石綿を含有する恐れのある設備の調査について |
|------|--|

10月28日（金）第7回 teams審議

- | | |
|------|-----------------------------|
| 報告事項 | (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（9月分） |
|------|-----------------------------|

11月29日（火）第8回 teams審議

- | | |
|------|--|
| 報告事項 | (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（10月分）
(2) 令和4年度第1回作業環境測定結果について |
|------|--|

12月23日（金）第9回 teams審議

報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（11月分）

1月31日（火）第10回 teams審議

報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（12月分）

3月1日（金）第11回 teams審議

議題 (1) 「大阪教育大学柏原キャンパス衛生管理者淳氏実施指針」
の一部改正について

報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（1月分）
(2) 令和4年度第一種衛生管理者試験結果について
(3) 令和4年度局所排気装置自主点検結果報告について
(4) 学生に対する禁煙等の周知について

3月31日（金）第12回 teams審議

報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（2月分）
(2) 令和4年度定期健康診断実施状況について
(3) 令和4年度ストレスチェックの結果について
(4) 令和4年度業務災害発生件数について
(5) 労働安全衛生法の新たな化学物質規制への対応について

【天王寺キャンパス安全衛生委員会】

4月28日（木）第1回 teams審議

- 報告事項
- (1) 令和4年度天王寺キャンパス事業場安全衛生計画について
 - (2) 令和4年度天王寺キャンパス事業場巡視計画について
 - (3) 衛生管理者の職場巡視結果報告（令和4年3月分）について

5月30日（月）第2回 teams審議

- 議題
- (1) 国立大学法人大阪教育大学安全衛生管理規定の一部改正について
- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（令和4年4月分）について

6月30日（木）第3回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（令和4年5月分）について

7月28日（木）第4回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（令和4年6月分）について

8月31日（水）第5回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（令和4年7月分）について

9月28日（水）第6回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（令和4年8月分）について

10月24日（月）第7回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（令和4年9月分）について

11月24日（木）第8回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（令和4年10月分）について

12月22日（木）第9回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（令和4年11月分）について

1月26日（金）第10回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（令和4年12月分）について

2月24日（金）第11回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（令和5年1月分）について

3月20日（月）第12回 teams審議

- 議題
- (1) 天王寺キャンパス事業所安全衛生計画（令和5年度）（案）について
 - (2) 天王寺キャンパス事業場巡視計画（令和5年度）（案）について
- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（令和5年2月分）
 - (2) 衛生管理者の交代について

IV：利用状況

1. 月別利用状況

(1) 月別利用状況

① 柏原キャンパス

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
教員養成課程	1回生	34	61	85	171	98	6	48	88	107	136	33	2	869
	2回生	45	70	27	170	88	16	24	61	113	133	12	3	762
	3回生	47	42	45	142	90	27	51	71	67	93	10	3	688
	4回生	37	40	32	61	61	30	34	24	39	13	4	4	379
	5回生以上	5	12	4	5	3	0	4	4	9	7	1	2	56
	小計	168	225	193	549	340	79	161	248	335	382	60	14	2754
教育協働学科	1回生	23	44	37	102	66	15	34	55	54	63	13	1	507
	2回生	40	71	23	95	60	12	18	45	72	78	18	1	533
	3回生	28	50	35	121	81	13	16	42	58	42	16	1	503
	4回生	44	32	40	43	46	11	16	36	41	22	2	4	337
	5回生以上	1	0	6	16	4	3	0	5	4	1	1	0	41
	小計	136	197	141	377	257	54	84	183	229	206	50	7	1,921
大学院/教職大学院	1回生	6	7	5	6	8	1	2	6	5	15	0	0	61
	2回生	7	2	4	5	2	3	0	2	4	3	0	0	32
	3回生以上	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	小計	13	9	9	11	10	4	2	8	11	18	0	0	95
特専		5	4	1	4	8	0	1	5	4	5	0	0	37
非正規留学生		2	3	2	4	0	2	11	14	5	4	2	0	49
教職員		37	20	32	81	74	33	31	33	74	66	31	16	528
その他		1	1	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	6
総 計		362	459	378	1027	691	172	291	491	658	681	143	37	5,390

② 天王寺キャンパス

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
教員養成課程 昼間コース (幼児/小学校教育)	3回生	20	4	4	11	6	15	10	7	18	19	0	2	116
	4回生	3	6	0	0	3	2	12	4	12	4	0	0	46
	5回生以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	23	10	4	11	9	17	22	11	30	23	0	2	162
教員養成課程 夜間コース (小学校教育)	1回生	11	15	16	27	30	0	5	10	8	7	2	1	132
	2回生	10	9	3	21	11	1	0	1	7	12	3	0	78
	3回生	17	11	7	30	8	0	7	8	11	12	6	1	118
	4回生	9	21	7	43	21	2	10	2	5	16	5	0	141
	5回生	11	9	9	40	20	3	8	11	8	9	2	0	130
	6回生以上	3	1	2	8	3	0	2	0	0	0	0	0	19
	小計	61	66	44	169	93	6	32	32	39	56	18	2	618
大学院/教職大学院	1回生	10	9	13	16	30	3	10	3	2	6	2	0	104
	2回生	4	13	2	10	9	2	7	2	3	0	0	0	52
	3回生以上	0	2	0	1	0	0	2	1	0	3	0	0	9
	小計	14	24	15	27	39	5	19	6	5	9	2	0	165
教職員		3	2	0	1	0	1	1	0	0	1	0	1	10
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総 計		101	102	63	208	141	29	74	49	74	89	20	5	955

《新型コロナウイルス感染症対応件数》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
罹患報告													
＜学生＞	71	38	11	261	200	36	40	78	146	142	10	0	1,033
柏原	64	32	10	213	173	30	33	68	138	125	10	0	896
天王寺	7	6	1	48	27	6	7	10	8	17	0	0	137
＜教職員＞	13	1	9	33	30	11	8	15	39	26	11	1	197
濃厚接触者報告													
＜学生＞	60	69	19	241	68	22	40	73	88	76	8	0	764
柏原	57	61	18	218	63	19	36	68	80	66	8	0	694
天王寺	3	8	1	23	5	3	4	5	8	10	0	0	70
＜教職員＞	9	5	4	24	25	8	8	14	25	19	7	2	150
疑い報告(本人症状あり)													
＜学生＞	45	47	39	167	96	30	48	55	49	71	33	2	682
柏原	32	39	32	108	61	20	33	44	34	50	12	2	467
天王寺	13	8	7	59	35	10	15	11	15	21	21	0	215
＜教職員＞	5	5	9	8	13	4	5	0	4	12	6	2	73
ワクチン接種後体調報告・件数													
＜学生＞	19	12	4	3	2	0	7	9	12	3	0	0	71
柏原	15	12	4	3	2	0	5	9	10	3	0	0	63
天王寺	4	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	8
＜教職員＞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
公欠証明書発行数													
＜学生＞	54	134	61	293	289	13	74	152	241	225	30	0	1,566
柏原	47	115	54	253	229	9	57	139	214	199	27	0	1,343
天王寺	7	19	7	40	60	4	17	13	27	26	3	0	223
その他(自己体調管理指示)・コロナ相談など													
＜学生＞	17	5	29	51	31	19	17	11	15	19	3	0	217
柏原	16	5	28	48	29	18	17	10	13	18	0	0	202
天王寺	1	0	1	3	2	1	0	1	2	1	3	0	15
＜教職員＞	1	0	1	3	2	1	0	1	2	5	3	0	19
総 計	294	316	186	1,084	756	144	247	408	621	598	111	8	4,773

《コロナ検査報告件数》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医療機関/民間検査施設 (無料検査も含む)													
＜学生＞	105	83	51	440	290	70	95	200	231	222	28	1	1,816
柏原	87	72	45	367	250	60	75	183	208	195	24	1	1,567
天王寺	18	11	6	73	40	10	20	17	23	27	4	0	249
＜教職員＞	21	7	20	47	60	16	14	19	55	47	21	2	329
保健センター(抗原検査)													
＜学生＞	1	0	1	3	3	0	1	0	0	0	0	1	10
柏原	1	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	1	6
天王寺	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	4
＜教職員＞	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
総 計	127	90	72	491	353	86	110	219	286	269	49	4	2,156

2. 保健センターで実施した診察及び検査

① 柏原キャンパス

	診 察	検 尿	血圧測定	心電図	視力・聴力 検査	身体測定	アルコール パッチテスト	体脂肪測定	合 計
学部生	11	46	43	3	1	0	61	487	652
大学院/ 教職大学院	0	4	6	0	0	0	0	4	14
特専	0	1	0	0	0	0	0	4	5
非正規留学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教職員	0	1	0	0	0	0	0	21	22
その他 (学外者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総 計	11	52	49	3	1	0	61	516	693

② 天王寺キャンパス

	診 察	検 尿	血圧測定	心電図	視力・聴力 検査	身体測定	アルコール パッチテスト	体脂肪測定	合 計
学部生(昼間)	0	3	3	0	0	0	0	0	6
学部生(夜間)	1	10	38	1	2	1	6	40	99
大学院/ 教職大学院	0	0	19	0	0	0	0	1	20
教職員	0	0	4	0	0	0	0	0	4
その他 (学外者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総 計	1	13	64	1	2	1	6	41	129

3. 健康診断証明書及びその他の証明書発行状況

(1) 月別の健康診断証明書発行枚数

① 柏原キャンパス

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学部生	75	267	117	158	71	50	44	65	29	44	40	62	1,022
大学院/ 教職大学院	4	21	13	12	10	10	14	3	5	4	10	5	111
特専	2	3	2	0	1	1	0	1	0	0	4	2	16
合 計	81	291	132	170	82	61	58	69	34	48	54	69	1,149

② 天王寺キャンパス

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学部生 (昼間)	2	20	3	19	8	3	3	1	1	4	4	10	78
学部生 (夜間)	17	19	6	10	6	5	2	8	13	5	12	22	125
大学院/ 教職大学院	8	2	13	3	0	2	4	2	2	0	1	1	38
合 計	27	41	22	32	14	10	9	11	16	9	17	33	241

(2) その他の証明書発行枚数(全体)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
健康診断書	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
麻しん証明書	1	1	0	19	1	0	0	0	0	3	0	1	26
学校感染症 罹患証明	1	1	1	0	0	1	0	2	4	38	11	0	59
合 計	2	2	1	20	2	2	0	2	4	41	11	1	88

V:メンタルヘルス

1. メンタルヘルス相談状況

(1) 月別来談者数

月	メンタルヘルス相談									
	新規来室者数					延べ面接回数				
	学 生		教職員		計	学 生		教職員		計
	男	女	男	女		男	女	男	女	
4	4	1	4	2	11	2	1	2	1	6
5	0	0	2	0	2	5	3	6	3	17
6	5	7	2	0	14	5	12	3	2	22
7	1	3	2	3	9	5	30	6	10	51
8	0	0	0	1	1	0	4	0	2	6
9	0	0	0	0	0	3	8	3	1	15
10	0	2	0	0	2	6	14	2	0	22
11	0	3	1	1	5	2	18	4	2	26
12	0	2	1	2	5	3	20	2	0	25
1	0	0	0	0	0	1	10	2	2	15
2	1	1	2	0	4	2	6	4	5	17
3	0	4	1	0	5	0	10	1	2	13
合計	11	23	15	9	58	34	136	35	30	235

(2) 新規来室者の相談内容

精神的問題	学生	教職員	精神的以外の問題	学生	教職員
神経症圏	12	5	性格	2	0
気分障害圏	12	11	進路	2	0
統合失調症圏	1	0	対人関係	13	5
人格障害圏	0	0	学業	1	0
摂食障害	1	1	家族友人	2	1
ストレス性障害	4	3	恋愛・性	0	0
発達障害圏	5	2	その他	0	0
その他	0	0			
合 計	35	22	合 計	20	6

2. メンタルヘルス相談結果と印象

令和4年度のメンタルヘルス相談は、新規来室者数58件であり、昨年とほぼ変わりなく、例年通りの範囲内である。延べ相談回数は年間総計235回と昨年からさらに減少し、新型コロナウイルス感染症の五類移行以前の出控え状況が、引き続き影響しているものと思われる。

学生のメンタルヘルス相談では、相談件数はコロナ禍以来減り続けているものの、今年度の特徴は、中等度の抑うつや適応障害など医療受診を必要とする相談が増加したことである。

教職員の新規来談者は24件で昨年度の30件よりもやや減少し、産業医面接も昨年度の延べ134件から、今年度は65回にまで減少しているものの、この件数はコロナ禍前の水準の概ね2倍である。教職員のストレス相談件数はいまだ多く、業務負担や職場の人間関係の問題が持続していることがうかがわれる。

今回の結果を踏まえると、コロナ禍が次第に収束に向かい、感染と命に関わる重症化とが直結しなくなったこと、また法令による感染症分類五類移行がなされたこと、といった生物学的・社会的状況の変化に伴って、学生や教職員のメンタルヘルス問題の現れ方も移行期に來ていることがうかがわれる。したがって、現在の感染症状況の変遷と集団生活のあり方との関連を細やかに分析し、その知見を学生支援と産業医活動へと結びつけてゆく必要がある。感染症によって分断されていた対人関係が回復し、対面復帰が叶いつつある状況は望ましいものの、そのことが新たな心理的問題の顕現を招く可能性などを想定し、慎重に状況を分析する必要がある。

VI:保健センター関係業績

1. 論文並びに著書・翻訳

- (1) 飛谷 渉：シンポジウム論文・単著「心の仮死、あるいは離人症の精神分析—心的仮死の発見、体験化、そして投影同一化抑留解除のプロセスについて」精神分析的な心理療法フォーラム vol. 10, pp. 21-31, 2022
- (2) 飛谷 渉：症例コメント論文「内的母親の直腸空間への侵襲的同一化空想と自閉病理との振動」上智大学臨床心理研究 45, 2022
- (3) 飛谷 渉：「性的剥奪に見る内的殺人と性愛化によるその隠蔽、さらに理解による心的生命の蘇生」、精神分析研究 66 (3), pp. 102-104, 2022

2. 研究発表・講演等

【研究発表】

- (1) 飛谷 渉：シンポジウム演題「心の仮死、あるいは離人症の精神分析」シンポジウム『解離の再考—現代社会におけるつながりとは？』日本精神分析的な心理療法フォーラム第 11 回大会全体会シンポジウム, 大阪市, 2022 年 7 月
- (2) 飛谷 渉：「新しい思春期：『私は誰なのか』から『私は本当に生きているのか』へ」日本精神分析学会教育研修セミナー, 横浜市, 2022 年 10 月

【講演】

- (1) 飛谷 渉：講演「ナルシシズム論の展開」第 27 期広島精神分析セミナー, 広島市, 2022 年 4 月
- (2) 飛谷 渉：講演「摂食障害のアセスメント：コロナ禍で増える十代の患者たち」奈良県臨床心理士会, WEB 開催(奈良市), 2022 年 9 月
- (3) 飛谷 渉：学術講演「現代の思春期メンタリティ」小寺記念精神分析研究財団『心の発達セミナー』, WEB 開催(東京都) 2022 年 9 月
- (4) 飛谷 渉：講演「心のインフラ破綻とその修復プロセス：エディプス状況と心的皮膚の復旧」小寺記念精神分析研究財団『学際ワークショップ』, 東京都, 2022 年 10 月
- (5) 飛谷 渉：講演「身体性と心的接触：心的生命感のインフラ」サポチル関東臨床セミナー, 東京, 2022 年 10 月
- (6) 飛谷 渉：講演「現代の思春期メンタリティー—生物心理社会的視点から」愛知淑徳大学心理臨床相談室研究会講演, 長久手キャンパス, 愛知県長久手市 2022 年 10 月
- (7) 飛谷 渉：講演「思春期の心理療法入門：特にデジタル・ネイティブ世代の治療モデルについて」谷町こどもセンター, 大阪市 2022 年 11 月
- (8) 飛谷 渉：講演「新しい思春期モデル」こども・思春期精神分析セミナー, 東京都 2022 年 11 月
- (9) 飛谷 渉：講演「新しい思春期：デジタル・ネイティブと心の生命」第 28 期・広島精神分析セミナー, 広島市, 2022 年 11 月
- (10) 飛谷 渉：講演「治療者が個人分析を受けること—精神分析的な生命のインフラ」精神分析研究会・神戸セミナー, WEB 開催(神戸), 2022 年 12 月

【司会・助言】

- (1) 飛谷 渉：助言 こども・思春期精神分析セミナー事例検討会, 東京 2022 年 11 月
- (2) 飛谷 渉：助言 谷町こどもセンター思春期の心理療法入門事例検討会, 大阪市 2022 年 11 月
- (3) 飛谷 渉：助言 児童養護施設岸和田学園処遇困難事例検討会講師, 岸和田, 2022 年 11 月
- (4) 飛谷 渉：助言 精神分析研究会・神戸事例検討会, WEB 開催（神戸市）, 2022 年 12 月
- (5) 飛谷 渉：助言 大阪府子どもライフサポートセンター困難事例検討会, 2022 年 12 月
- (6) 飛谷 渉：助言 大阪府精神医療センター児童精神科症例検討会, 枚方市, 2023 年 1 月
- (7) 飛谷 渉：助言 みどり精神分析研究会・事例検討会, WEB 開催（大阪市）, 2023 年 3 月

3. 競争的外部資金の獲得状況

- (1) 宮前 雅見：日本学術振興会科学研究費補助金、基盤研究 C を獲得(442 万円)
 - (ア) 課題番号;20K10159
 - (イ) “揮発性麻酔薬による虚血心筋保護作用における損傷蛋白質処理機構の解明

4. 2022 年度保健センター関連学会委員会

各種学会委員会役職等

- (1) 日本精神分析学会運営委員
- (2) 日本精神分析的な心理療法フォーラム理事
- (3) 日本摂食障害学会評議員
- (4) 日本精神分析的精神医学会運営委員

VII:規定等

1. 大阪教育大学保健センター規程

(趣旨)

第1条 この規程は、国立大学法人大阪教育大学基本規則（以下「基本規則」という。）第16条第1項で規定する保健センター（以下「センター」という。）の組織及び運営について定めるものとする。

(目的)

第2条 センターは、保健管理に関する専門的業務を行い、学生及び教職員の心身の健康の保持及び増進を図ることを目的とする。

(業務)

第3条 センターは、前条の目的を達成するため、次に掲げる業務を行う。

- (1) 保健管理についての企画立案
- (2) 定期及び臨時の健康診断
- (3) 健康診断の事後指導
- (4) 健康及び精神衛生に関する相談及び助言
- (5) 環境衛生及び伝染病予防に関する指導
- (6) 保健管理に関する調査研究
- (7) その他センターの目的達成に必要な業務

(職員)

第4条 センターに、次の各号に掲げる職員を置く。

- (1) センター長
- (2) センター担当教員
- (3) 学校医
- (4) 医療職員
- (5) その他必要な職員

2 センター長は、センターの業務を掌理する。

3 センター長の選考については、別に定める。

4 センター担当教員は、センターの業務を処理する。

5 センター担当教員は、本学の専任教員のうちから、センター長と系主任で調整し、系主任の推薦に基づき全学センター統括機構長が任命する。

6 センター担当教員の任期は2年とし、再任を妨げない。

(運営委員会)

第5条 センターに、センターの運営に関する事項を審議するため、運営委員会を置く。

(任務)

第6条 運営委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 保健管理の基本方針に関する事項
- (2) センターの事業計画に関する事項
- (3) その他センターの運営に関する事項

(組織)

第7条 運営委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) センター長
 - (2) 基本規則第19条に規定する副学長の中から学長が指名する者 1人
 - (3) 初等教育課程長
 - (4) 教員養成課程長
 - (5) 教育協働学科長
 - (6) 大学院教育学研究科主任
 - (7) 大学院連合教職実践研究科主任
 - (8) センター担当教員
 - (9) 総務部長
 - (10) 学務部長
 - (11) その他センター長が必要と認めた者
- 2 前項第11号の委員は、センター長の推薦に基づき大阪教育大学全学センター統括機構長が任命する。
- 3 第1項第11号の委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。
- 4 運営委員会に委員長を置き、センター長をもって充てる。

(議長及び議事)

第8条 委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した者がその職務を代行する。

2 運営委員会は、委員の過半数の出席がなければ議事を開くことができない。

3 運営委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第9条 運営委員会は必要と認めた者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(その他)

第10条 この規程に定めるもののほか、センターに関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

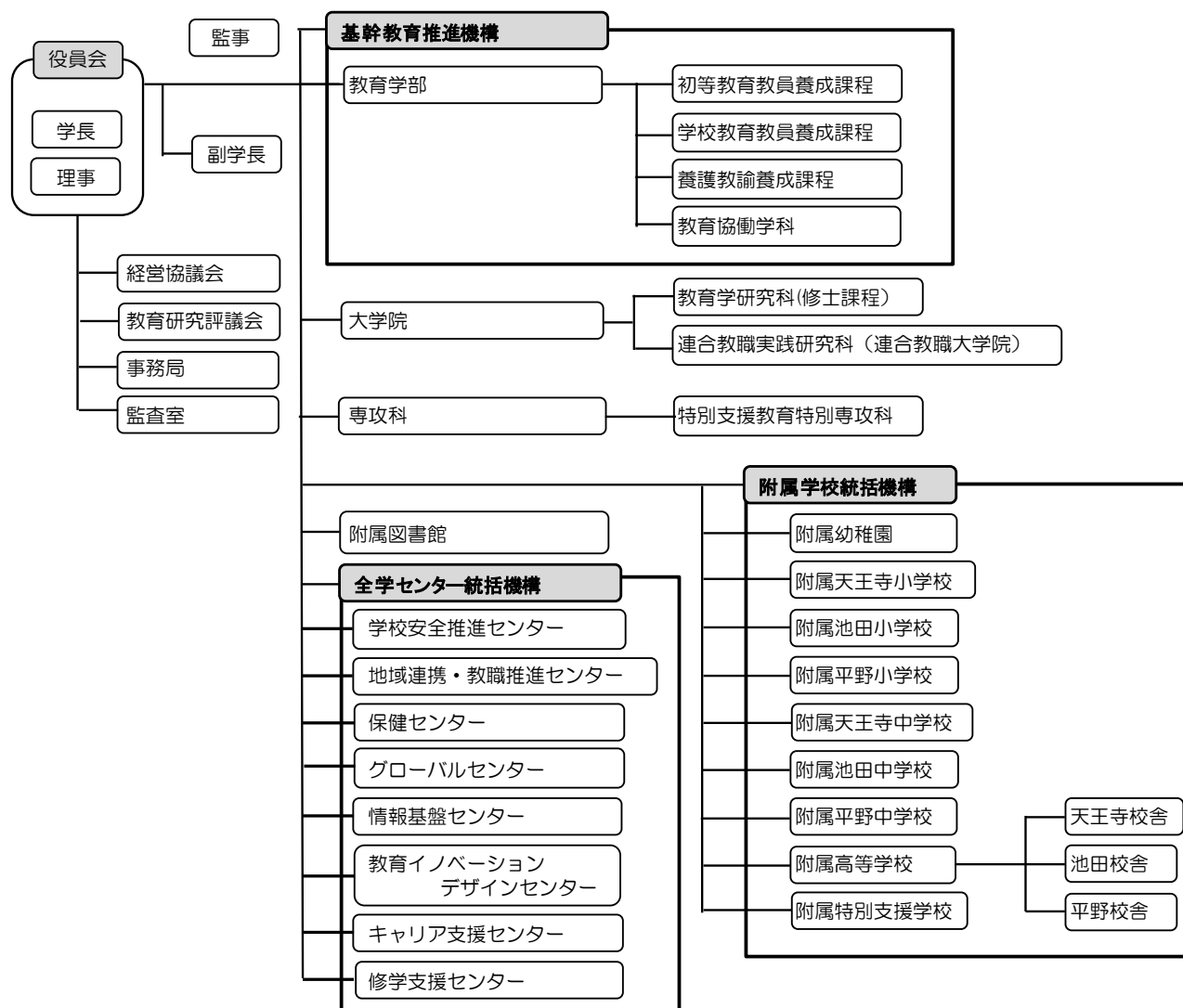
附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

(参考) 機構概要図



2. 構成員(2022 年度)

保健センター所長	宮前 雅見 (教授・内科医)
専任教員	飛谷 渉 (准教授・精神科医)
看護師	有川 智美 (柏原キャンパス) 和田 有路 (柏原キャンパス) 中岡 香保里 (柏原キャンパス非常勤) 峰松 良子 (天王寺キャンパス) 三笠 聖樹子 (天王寺キャンパス非常勤) 嶋田 ゆかり (4～8 月：天王寺キャンパス派遣) 松ケ谷 沙樹 (10～12 月：天王寺キャンパス派遣) 東 三希子 (1～2 月：天王寺キャンパス非常勤)
事務員	濱向 香苗 (柏原キャンパス)

保健センター担当部署：学務部 学生支援課学生支援係

あとがき

新型コロナウイルスの弱毒化と法による五類移行に伴い、大学に活気が戻ってきました。学生さんたちからは、対面授業やグループ活動に参加する喜びが伝わってきます。しかし残念ながら、皆さんから伝わってくるのは安堵と喜びばかりではありません。対面でのコミュニケーション再開によって生じる衝撃や恐怖も時として深刻なものとなります。それは、氷河期を生き延びたヒトが長らく籠っていた洞窟から外に出てきて光を浴び、そのまぶしさと熱量に耐えられない、そうした状況に例えることができるかもしれません。対面でのグループ活動から遠ざかることを余儀なくされてきたこの3年間で、大きく人の心のあり方は変わってしまったようでもあります。

変わったのは、個人の心だけではありません。社会が不穏な空気をまとっています。気候変動は目に見えて激しくなり、この先地球は大丈夫なのかと危惧されます。また、世界では戦争が起こり、それは収束するどころか拡大しています。ヨーロッパでの第一次世界大戦の最中にスペイン風邪が蔓延し収束に約3年を要したそうです。皮肉なことに、スペイン風邪の猛威によって徴兵がままならなくなったことが、終戦を早めたという見方もあるそうです。このようにパンデミックと戦争の勃発は人間世界において何らかの繋がりがあるのかもしれませんが。

テレ・コミュニケーションによってなんとか大学での生活は維持できましたが、そこにはもしかすると人の心の生命維持に必須の何かが欠けていたかもしれません。今、欠けていたものが何なのかを検証し、そのダメージを修復する方法を考える必要があります。

(飛谷記)